

聖霊降臨節第6週 主日礼拝

2019年7月14日 第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『イザヤ書』43章1-2節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌2「たたえよ救い主イエスを」(b1)	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌308「高き岩よ」	—	同
聖書朗読	『使徒の働き』8章4-8、26-40節(新約242頁)	司会者	
黙想		—	同
説教	「散らされてこそ生きる」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌428「キリストには代えられません」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱		山崎 敬典兄	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 浩司兄 会：小林 洋子姉 (小山 千春姉)	映像・音響：片山 健司兄 山岸あけみ姉 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 教会は細切れにされてもそこから再生する。迫害による離散から始まる宣教の拡大は、神の計画に組み込まれていたことだった。神は、世界に向かってクリスチャンという種をまき散らし、そこから救いを起こされた
2. 初代教会は、会堂を持たず各信者の家庭で集会を守った(家の教会)。今日、会堂は必要だが会堂偏重になってはならない。家庭礼拝から家庭集会が生まれ、それが家の教会となり、各家庭が福音の礎となる
3. ピリポが聖霊の聲に従い、サマリア伝道の成功体験に溺れずに荒野へと道を転じたとき、神は一人の宦官の救いをもたらしてくださった。一人の救いが、新たなもう一人の救いを生み、世界に祝福がもたらされる

今週の暗唱聖句

「散らされた人たちは、みことばの福音を伝えながら巡り歩いた」 (『使徒の働き』8章4節)

[敬和学園の学生用] 説教者のサイン欄 ()

個人、団体からの来信

2019年7月14日

村上福音キリスト教会より領収書類および「サマーコンサート」の案内[7月21日(日)午後2時開演]/
宣教区青年部より「フロンティア2019」参加者募集の案内/
北新潟キリスト教会より「伝道60周年記念礼拝および感謝会」のご案内[10月14日(月・祝)午後]

先週の集会出席者数

7/7(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1
	第一礼拝	男3 女3	※月に一回書道教室を開催
	聖餐礼拝(子ども)	男13 女17	7/8(月) 月曜家庭集会 (休会)
	夕拝	男2 女児5	7/10(水) ネヘミヤ祈禱会 男4(求1) 女6
		7/11(木) シャベリ場夕バタ	男- 女3
		7/12(金) 金曜祈禱会	男1 女3

諸集会のご案内

	※月に一回書道教室を開催		
月曜家庭集会	7/15(月)	(休会)	
夏期行事祈禱会	7/17(水) 午後7:30	教会堂	司会：近伸之牧師
シャベリ場夕バタ	7/19(金) 午後1:30	渡邊智子姉宅にて	問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	7/19(金) 午後8:00	教会堂	

7/21(日) 聖霊降臨節第7週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師		
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 健司兄 集会：小山 千春姉 (笹川 清子姉)	映像・音響：伊東 一馬兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：横堀 信子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	7/7[佐藤兄] 7/14[片山姉] 7/21[近牧師] 7/28[佐藤兄] 8/4[片山姉]		
掃除当番順	7/7[佐藤姉] 7/14[長谷川姉] 7/21[山岸姉] 7/28[横堀姉] 8/4[渡邊姉]		
主日の予定	カナン訪問 午後2:00~ 進行・お話：佐藤鈴子姉 操作：片山勝三兄 ※柳原にて午後1:30からカリキコンサート(牧師は挨拶へ) 有志にて庭の草刈り		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	聖書『使徒の働き』9章1-22節	

報告

1. 本日の予定

主日礼拝の恵みを感謝します。愛餐や交わりにおいてみことばの恵みを分かち合ひましょう。午後1:30より、亀田キリスト教会の藤田兄、笠松姉を迎えて会堂建設懇話会を持ちます。また、今週末と有志にて教会周りの草取りを行います。ひとり一人の活動が守られますように。

2. 教会学校の諸行事のため

今週20日(土)午前10:00より、当教会においてアイスクリームパーティーを行います。18日(木)には午後1:00に集合して有志にてチラシ配布を行います。近隣の魂の救いのため、どうぞ祈りつつご協力ください。

3.

まだ奴隷制度があった頃のこと、こんな話があります。

うら若いひとりの黒人女性が、奴隷市場で競売にかけられていたのですが、その女性は美人で利発そうで、その上、働き者のように見えたからでしょうか。値段がどんどんつりあがっていきました。高値がついていけばいくほど、その女性の恐怖心はつっていくばかりです。

「もう他にありませんか」と念が押されて、一番高値をつけた人の手に渡されようとした時、ひとりの紳士がその倍の値段を申し出てセリ落としたのです。

その途方もない高額な値段を聞いたその女性は、これから自分はどんなひどい目に合うのだろうかと思っただけで恐ろしく、からだ中ふるえが止まらなかったといいます。しかし、その彼女に聞こえてきた声は意外でした。「さあ、これであなたは自由です。誰もあなたを奴隷にすることはありませんよ。」

耳を疑うほど驚いた彼女でしたが、今度は感動に身をふるわせながらその紳士の前にひれ伏し、自ら進んで、一生を奴隷として使ってほしいと申し出たというのです。こうして彼女は、ムチの奴隷から愛の奴隷へと自らを献げたのでした。

聖書の中で、パウロという人はこう言っています。

キリストは自由を得させるために、
私たちを解放してくださいました。
(『ガラテヤ人への手紙』5章1節)

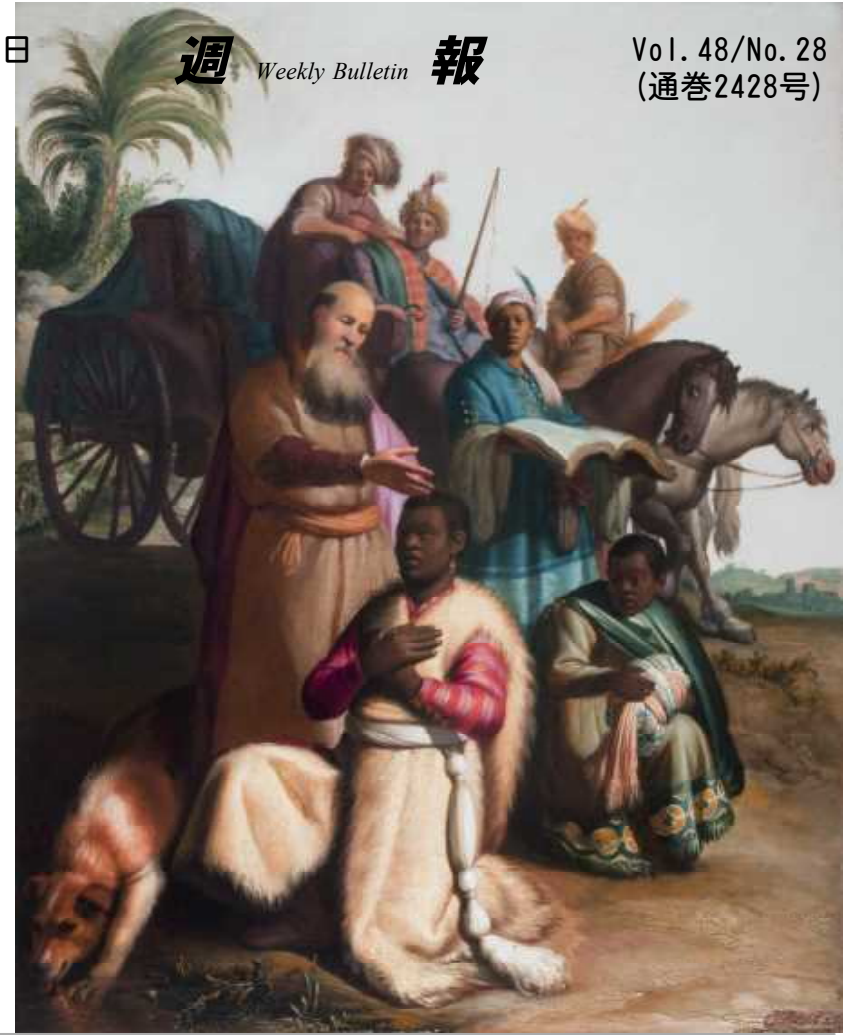
私たちはすでにキリストによって解放され、自由を与えられているというのです。

人間はいろいろなものに束縛され、生きる上で自由を失っています。しかし幸いなことに、キリストの十字架の贖いと復活は、私たちをそれらの一切から解放してくださいました。ただ、私たちは自由になってよかったと喜んでいてただけに解放されたわけではありません。その自由を何に使うかが問題です。先ほどの解放された女性は、その与えられた自由を、自分を自由にしてくださった方のために生きようと、自らを献げたのでした。

ここでは、キリスト教でいう救いを例として、自由という視点でとりあげてみました。それは、救われるというのは、「～から」の救いと「～へ」の救いという二面性があるということを示し上げたかったのです。ですから私たちは、消極的な面からいえば、救われねばならないところから救われ、そして積極的には、なすところある有意義な人生へと変えられていくというのが、聖書の教えている救いなのだとご理解いただければ幸いに思います。

レンブラント「宦官の洗礼」(1626)

カタリナコベント美術館
(オランダ・ユトレヒト) 所蔵



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

7/21(土)「愛のことば」三浦綾子記念文学館

作家・三浦綾子さんが亡くなってから、今年で20年となります。北海道旭川市の三浦綾子記念文学館では、三浦さん没後20年、また夫・三浦光世さんとの結婚式から60年を記念して企画展が開催されています。企画展「愛されるための6つの法則」について、文学館の事務局長・難波真実さん(写真左)にお話を伺います。また、昨年9月に完成した三浦さんの自宅書斎を移築した分館を文学館の学芸員・長友あゆみさん(写真右)に案内していただきます。



Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin. ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

